様式第1号

評価点算定資料一覧表

【簡 易 型】

工事名:　　会社名:

工種: ○○

評 価 項 目	細　　目	区　　分			申請点数	提 出 書 類	提出枚数
施工計画(簡易型)		個別工事毎に定める				様式第2号　施工計画	枚
企業の施工能力	過去10年間の同種工事の施工実績	国・県等の実績	市町村等の実績	その他の実績 又は実績なし	点	様式第3号　同種工事の施工実績	枚
	千葉県所掌工事「工種:○○」における工事成績の平均点	平均点＿＿＿点　注2)	点数なし		点	工事成績評定評価を一覧表にして提出(一覧表の様式は自由) 注6)	枚
	過去2か年度間の「工種:○○」における優良工事表彰対象工事	平成・令和＿＿年度優良工事表彰対象工事あり (平成＿＿年度完成工事)		なし	点		
	当該工事関連分野での技術開発の実績又は 当該工事関連分野での新技術等の活用	技術開発の実績 あり	新技術等の活用 あり	なし	点	様式第4－1号　技術開発の実績又は様式第4－2号　新技術等の活用 のいずれか一つを選択して提出すること	枚
	ISO認証取得	あり	なし		点	登録証の写しを提出すること	枚
	千葉県所掌工事における過去の不誠実な行為	過去2年間に不誠実な行為 による指名停止あり	過去1年間に不誠実な行為 による文書注意あり	なし	点	点数について、指名停止、文書注意が2回以上あった場合は、最大減点のみを記載する。	
配置予定技術者の能力	主任(監理)技術者資格	あり	なし		点	様式第5号　配置予定技術者の資格・工事経験・工事成績 注6) 様式第6号　配置予定技術者の評価対象期間の追加事由 注7)	枚
	過去10年間の同種工事の施工経験	国・県等の実績	市町村等の実績	その他の実績 又は実績なし	点		
	主任(監理)技術者として施工した千葉県所掌工事における 過去4か年度間の「工種:○○」での工事成績	80点以上の実績あり	なし		点		
	若手技術者・女性技術者の配置	あり	なし		点	様式第7号　若手技術者・女性技術者の配置	枚
	継続教育(CPD)の取り組み状況	あり	なし		点	様式第8号　継続教育(CPD)の取得状況	枚
地域精通度	過去10年間の当該管内での施工実績　　注1)	国・県等の実績	市町村等の実績	その他の実績 又は実績なし	点	様式第9号　当該管内での施工実績	枚
地域貢献度	「地震・風水害・その他の災害応急対策に関する業務基本協定」	業務細目協定の締結 あり	県との基本協定のみ 締結あり	なし	点	様式第10号　地震・風水害・その他の災害応急対策に関する協定	枚
	県内企業の活用	県内企業である	県外企業である　県内企業が下請負予定金額に占める割合　注2)注5) (＿＿＿＿＿＿÷＿＿＿＿＿＿)×100＝＿＿%		点	様式第11号　県内企業の活用 注8)	枚
	営業拠点の所在地の有無	あり	なし		点		
	県産品の活用	あり	なし		点	様式第12号　県産品活用計画書	枚
	地域特有貢献の有無	千葉県が管理する公共施設での 地域美化活動のボランティア実績	あり	該当なし	点	様式第13号　地域美化活動のボランティア実績 様式第14号　障害者雇用促進 様式第15号　高年齢者雇用促進 様式第16号　女性雇用促進 (いずれか1件に該当すればよい。 「あり」として申請する項目の様式のみ、添付資料とともに提出)	枚
		千葉県内在住の 障害者雇用実績	あり				
		千葉県内在住の 高年齢者雇用実績	あり				
		千葉県内在住の 女性雇用実績	あり				
自由項目	過去2年間の災害活動実績の有無	活動実績あり	なし		点	様式第17号　災害活動実績	枚
その他	千葉県所掌工事「工種:過去10年間の同種工事の施工経験」における手持ち工事量の状況	年間受注額　注3)　÷ (＿＿＿＿＿＿円)	過去2か年度間の 平均受注額　注4) (＿＿＿＿＿＿円)	手持ち工事量比率　注2) ＝(＿＿＿＿)	点	様式第18号　手持ち工事量の状況 契約状況(受注金額)を一覧表にして提出すること(様式は自由) (CORINSデータ等を添付) 注9)	枚
千葉県所掌工事における総合評価方式での履行義務違反		「総合評価による減点」 あり	なし		点		

注1)千葉県内での実績を評価項目としている場合は、当該管内を千葉県内と読み替える。
注2)小数点2位以下を切り捨てとする。
注3)年間受注額は、入札公告の日から1年間遡った期間に契約したものを対象とし、**500万円以上の工事**を対象とする。
注4)過去2か年度間の平均受注額は、**500万円以上**の工事を対象とする。
注5)(県内企業下請負予定金額合計÷下請負予定金額合計)　×　100　により算出する。(様式第11号を参照のこと)
注6)工事成績の対象は単年度工事のみだけではなく、複数年度にまたがる工事も含まれる。なお、工事成績は工事検査結果通知書の年月日が属する年度で集計する。(発注年度ではない。)
注7)様式6号は対象機関の追加の対象の場合のみ作成、提出する
注8)入札参加者が県内企業の場合又は県内企業が下請負予定金額に占める割合が50%未満の場合は、提出しなくてよい。
注9)「千葉県所掌工事(工種:○○)における手持ち工事量の状況」の申請点数が0点(手持ち工事量比率が1.0以上)の場合は、本項目に係る「様式18号」及び「契約状況の一覧表及びCORINSデータ等」は提出しなくてよい。

【記入における留意事項】
1　太枠で囲まれている「区分」、「申請点数」及び「提出枚数」を記入する。「区分」の欄は該当する区分について○で囲み、下線部については記入する。
2　工種○○は、資格要件で設定した工種とする。(工事名の下、プルダウンメニューで選択)
3　評価項目に設定されていない項目は、「申請点数」及び「提出枚数」欄に「－」を記入する。
4　提出枚数とは提出書類(様式を含む)の枚数をいい、提出部数ではない。
5　「様式第4－1号、第4－2号、第7号、第8号、第10号、第12号」とその添付資料は、「なし」の場合は提出しなくてよい。また、「様式第3号及び第9号」とその添付資料は、「その他の実績又は実績なし」の場合は提出しなくてよい。
6　発注案件に応じて自由項目設定で評価項目が追加されている場合は、適宜、項目を追加する。